

アンケートへのご協力ありがとうございます

東海村は

- とても住みやすい ……23%
- まあまあ住みやすい ……65%
- その他 ……11%

くらしや福祉の要望

- ①老人医療費の負担軽減
- ②介護保険料の負担軽減
- ③国民健康保険税の引き下げ
- ④安全な通学路の確保
- ⑤特別擁護施設などの建設

寄せられた声…

「村内の原子力施設は、安全面でもっと強力にとりこんでほしい」

「通学路を改善してほしい、いつ事故があってもおかしくない」「不審者も心配」

「介護保険料が年々高くなる。年金者だと負担がたいへん」

「医療費が3割負担になり病気になった時のことを考えると不安がいっぱい」

日本共産党の村民アンケートに、多くの方から回答をいただきました。みなさんから寄せられた切実な願いを実現するために、ただちに次のことにとりくみます。

原子力施設

安全確保は情報公開、監視の強化で

原発の事故が後をたちません。住民の安全を守ることは、行政の一番の仕事。すべての原子力施設の安全審査、安全管理を徹底させます。ヨウ素剤の家庭配備を実現し、臨界事故被ばく住民の健康診断を継続させます。

高齢者福祉

医療費、介護保険の負担軽減を

年金は削られ、医療費も介護保険も負担は年々重くなるばかり…。これ以上の負担増はもう限界です。お年寄りの医療費の負担を軽くし、介護保険の保険料・利用料の減免制度の拡充をはかります。

子ども

通学路の安全対策を

子どもの通学路での交通事故や不審者への不安が広がっています。登校する時間の通学路の交通安全対策をさらに強めるとともに、通学路の巡回など、子どもたちの安全対策をすすめます。

国保

国民健康保険税の値上げに反対します

村は来年度、国保税の値上げの検討をすすめる計画です。一般会計からの繰り入れを増やすなど、値上げをやめさせるために全力をあげます。

ゴミ

新たな住民負担、有料化をストップ

村は今年ゴミ有料化の方針を突如うちだしました。住民負担を強いるのではなく、事業系ゴミの減量化、リサイクルの徹底など、住民合意でゴミ減量化をすすめます。

自民党・公明党政府の悪政のもとで 住民のくらしを守ってスジを通します

リストラの野放し、社会保障改悪など国の悪政で暮らしは本当にたいへんです。こんなときこそ生活に密着した村政の場で、住民のくらしのためにがんばれる政党、議員が必要ではないでしょうか。村民感情を離れて多額の費用がかかる「海外視察」はやめるべきです。

安全でもつと住みよい東海村へ

日本共産党は3議席で全力をあげます

日本共産党



村議会議員

大名みえ子

主な活動地域

押延、須和間、船場、緑ヶ丘団地、南台団地、舟石川（駅東地区）、長堀住宅、滝坂、荒谷台地区

いよいよ村議選です

いま政府は、国民に痛みを押しつける政治をすすめています。このような時こそ村政は、村民のくらしと健康を守るため、その役割を果たさなければなりません。

略歴

- 1954年生れ
- 常磐短大卒
- 新日本婦人の会県本部常任委員
- 中丸小、南中、東海高校PTA委員
- 現在/村議（1期）
文教厚生委員、
原子力特別委員、
病院問題特別委副委員長
- 家族 夫、2男2女、義父

明るい東海

2004年1月号外 日本共産党の見解を紹介します。

発行/日本共産党東海村委員会 ☎283-3083

北部地区委員会のホームページ <http://www.jcp-net.jp/ibahoku/>